

管内の乳用牛で牛コロナウイルス病が発生！

中丹家畜衛生情報 No.1-53

令和元年12月発行

舞鶴市内の乳用牛において、牛コロナウイルス病による成牛の集団下痢・血便が発生しましたので、予防対策の徹底をお願いします。

○牛コロナウイルス病とは

冬季に多発！

- 原因：牛コロナウイルス
- 感染：糞便中のウイルスをエサ等と一緒に経口摂取したり、鼻汁や唾液、またくしゃみや咳に伴う飛沫を介しても感染し、牛群内に急速に蔓延します
- 症状：水様性下痢、血便、泌乳量減少、発咳や鼻水などの呼吸器症状

○予防対策

- 農場内への人や車両の進入を制限し、出入りの際は消毒を徹底しましょう
- 牛舎出入口には踏込消毒槽を設置し、消毒液は頻回交換しましょう
- ワクチンで予防することができます。詳しくは当所または診療獣医師にご相談ください。

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL：0773-25-1860（夜間・休日も転送機能で連絡可能）
FAX 0773-25-1861